

高等部だより（後期）第4号

現場実習 がんばったね！

2, 3年生は3週間の現場実習、1年生は1週間の学校実習と2週間の現場実習に組み込みました。それぞれの実習先でいろいろな人や仕事と出会い、新たな自分にも出会えたのではないのでしょうか。教員が実習先に顔を出すと、ほんとに安心した表情になったり、仕事に真剣に向き合っていたり、仲間の動向を気にかけたり…それぞれの生徒らしい一面を見せていました。全員の現場実習中の一枚を紹介します。



校外学習

11月21日、28日に校外学習に出かけました。今回は仕事班ごとに行き先を決め、それぞれが企画した活動に取り組んできました。どの班もそれぞれの活動を満喫し、有意義な時間を過ごすことができました。その様子をまとめましたのでご覧ください。

紙と刷り班

缶バッジ作り



五十嵐製紙



墨流し



五十嵐製紙(越前市)で「和紙缶バッジ作り」と「墨流し体験」を行いました。自分の好きな和紙を選んで複数の色を組み合わせたり、絵や模様を散りばめたりして素敵なオリジナル缶バッジを作りました。墨流しでは、色墨と魔法の水(油?)とを交互に筆でつつき、おぼん上に個性豊かな柄を作ってそれを紙に写し取りました。どちらもとても素敵な作品に仕上がりました。今後の紙刷り班の製品づくりにも生かしたいです。体験活動後は楽しみにしていた「お寿司」。至福のひとつきを過ごしました。

畑・織り班

工場見学
(エイトリボン)
月うさぎの里



エイトリボンの見学では、ふだん畑織り班でも使っている「たていと」「整経」「織り」などの作業の言葉や学校と同じ紙管が本物の工場でも使われている発見がありました。機械を動かしたり、素敵ななりボンを使ってバッジ作りも体験できました。一人一人違う個性的なバッジができました。月うさぎの里では豪華な釜飯のご飯を修学旅行みたいにワイワイ食べて、買い物やかわいいウサギとのふれあいを楽しみました。お天気も良く、帰りのバスでは北潟湖と紅葉など美しい景色を見ることもできましたよ。

焼き物班



「ふくい工芸舎」作品見学
西武福井店



ガレリア元町にある「ふくい工芸舎」で、来年度の干支「辰」の作品展を見ました。越前焼、ガラス、毛糸、イラストなどで表現された「辰」がたくさんあり、気に入った作品を見つけては、「これ可愛い」「こういうのを作りたい」と話していました。西武福井店でも、売られている越前焼きを見て次の製品のアイデアを探しました。その後は、買い物をしたり、なか卯で昼食を食べたりして時間いっぱい楽しみました。天気が心配でしたが、次の販売に向けて気持ちが盛り上がる一日となりました。